

京浜歴科研年報

京浜歴史科学研究会

目 次

『三多摩分離』研究の課題	内田修道	(1)
戦後初期における民衆の憲法意識から学ぶ	渡辺賢二	(2)
博物館における近現代展示	新井勝紘	(5)
— ナショナル・ミュージアムの使命 —		
ペリー来航以前における海防政策の展開	松田隆行	(8)
— 相州三浦郡の海防負担を中心に —		
市制・町村制下の民衆像	植山 淳	(15)
— 『川崎警察署文書』から —		
<市民講座> 激動の現代、歴史をどう学ぶか		(20)
— 市民のための歴史学入門 —		
吉田 裕氏「大学で歴史をどう研究しているか」		(22)
鳥山孟郎氏「いま世界史をどうみるか」		(24)
吉田 優氏「地方史研究の足跡をたどる」		(26)
井上 弘氏「地域で戦争を語りつぐ」		(28)
渡辺賢二氏「歴史の教師は子供たちに何を伝えたいか」		(30)
編集後記		(32)